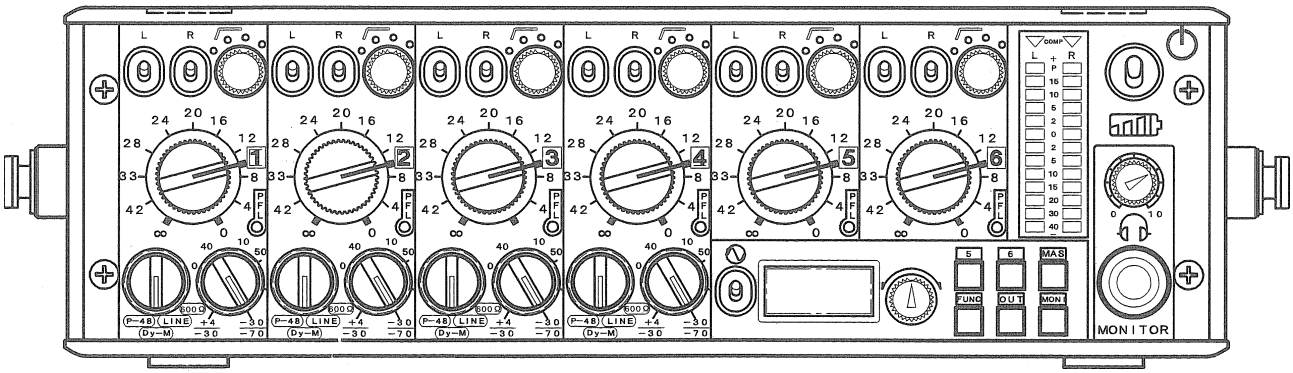
総合仕様書

MODEL　SS-622

(6ch-in_2ch-mix_4-out AUDIO MIXER)



2021年 12月 24日

sigma SYSTEM ENGINEERING

SS-622：6IN_2MIX_4OUT AUDIO•MIXER

2020年9月7日（Rev:1.0）
2021年12月23日修正

○当機は、6ch分のマイクロフォンアンプを搭載、ステレオ構成のミキシング機能を持つ、音声ミキサーです。
尚、最大４系統の出力回線をドライブする能力と、ステレオ、モノラル運用のヘッドホーンモニター機能を持ちます。

1. 6ch分のマイクロフォン・アンプを搭載しています。
（各入力には、高域通過フイルター、マイクロフォン用"P-48"ファンタム回路を搭載しています）。
2. 4系統の出力回路は総て、+4dBmの出力選択が行なえます。
（SUB･OUTを使用しない場合、アンプ電源をカットする省エネ機能を持ちます）。
3. 1系統のデジタル音声入力（BNC）機能を持ちます。
（5、6chの音声入力回線、"VTR"系のリターンモニターとして運用出来ます）。
4. ニッケル水素バッテリーパック（BP-RE8）での運用をサポートし、本体での充電が行なえます（従来のバッテリーホルダーにて、単３型乾電池での運用も可能です）。

＜仕様＞

１．1) 入力レベル	（1~4ch_MIC）	-70~-30dBm(連続可変､トランスレスバランス入力)	
	（1~4ch_LINE）	-30~+4dBu (連続可変)	
	（5/6ch_MIC）	-60~-25dBu(マイクロフォン接続時の-64~-29dBm相当) (1dBステップ連続可変､トランスレスバランス入力)	
	（5/6ch_LINE）	-24~+4dBu(1dBステップ連続可変)	
2) 入力インピーダンス	（MIC）	3.0KΩ±10%	
	（LINE）	10KΩ±10%(1~4chには600ohmターミネーション付き)	
3) ヘッドルーム・マージン	（全ch）	20dB~30dB以上(プリ・フェーダ､A.C.S.運用にて30dBアップの入力信号に対し､クリップさせません) :A.C.S.=入力ゲイン制御を自動で行なうクリップング仰制装置	
	（DIGITAL）	20dB以上	
２．1) 出力レベル	(MAIN_L/R)	+4､0､-20dBm切り替え(トランス出力､負荷600ohm時)	
	(SUB_L/R)	+4､0､-20､-60dBm切り替え(電子バランス出力､負荷600ohm時)	
	(SUB_JACK_L/R)	-20dBm	(ST._ミニジャック､アンバランス出力､負荷600ohm時)
	(SUB_JACK_L+R)	-20dBm	(L､R､単独入力､負荷600ohm時)
	(H.P._MONI)	-10dBu	(アンバランス出力､最大負荷20ohm)
2) 最 大 出 力	(MAIN_L/R)	+24dBm	(50~15KHz､負荷600ohm時)
	(SUB_L/R)	+24dBm	(バランス接続にて､アンバランス時:最大+18dBs､負荷600ohm時)
	(SUB_JACK_L/R)	0dBm	(負荷600ohm時)
	(SUB_JACK_L+R)	-3dBm	(負荷600ohm時)
	(H.P._MONI)	+8dBu	(負荷50ohm)
3.総 合 特 性			
1) 周 波 数 特 性		50~15KHz +0.5/-1.0 dB	
		20~20KHz +0.5/-3.0 dB (L.P.F.動作帯域､"-60"ポジションにて)	
2) ノ イ ズ レ ベ ル	(1~4ch_MIC-70)	-56dB以下	(22KHz L.P.F.使用)
	(1~4ch_MIC-60)	-64dB以下	(22KHz L.P.F.使用)
	(5,6ch_MIC-56)	-56dB以下	(22KHz L.P.F.使用､"-60dBm"相当)
	(全ch_LINE)	-75dB以下	(22KHz L.P.F.使用､"+4"ポジションにて)
	(MONI)	-72dB以下	(22KHz L.P.F.使用)
3) 歪 率（Ｔ．Ｈ．Ｄ）	(全ch_MIC)	0.2%以下	(50~15KHz､"-60dBm"入力､定格出力レベルにて)
	(全ch_LINE)	0.03%以下	(50~15KHz､"+4"ポジション､定格出力レベルにて)
	(MONI)	0.1%以下	(50~15KHz､定格出力レベルにて)

4．付 属 機 能

［入力部搭載回路］

1) MIC.ファンタム電源		P-48_PH.　（最大供給電流10mA）
2) H.P.F.		OFF,44,52,62,75,88,105,125,150,176,210,250,300Hz 選択 (-12dB/oct、13ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ)
3) P.F.L.モニター	(H.A._DIRECT)	ヘッドホーン回線割り込みモニター運用(ﾓﾆﾀｰﾚﾍﾞﾙ±12dB、可変機能搭載)
4) DIGITAL_AUDIO	(BNC)	DIGITAL_AUDIO受信にて、5/6ch入力、自動回線選択
	(SAMPLING)	44.1KHz~96KHz　(SRC運用、内部ｸﾛｯｸ:48KHz,24bit)
	(DIGITAL_I/F)	AES3仕様(0.5~1Vp-p)

［出力部搭載回路］

5) コンプレッサー	(MODE/RATIO)	OFF, Soft, Sharp, Manual 選択 (4ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ)
	(LINK)	L、Rch_Link 動作選択("THRES"等が連動にて設定可)
［Ｍａｎｕａｌ］	(THRESHOLD)	-20~+12dB,OFF (1dBｽﾃｯﾌﾟ可変)
	(RATIO)	1/1.5, 1/2, 1/3 , 1/5 選択(4ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ)
	(ATTACK_TIME)	1, 5(Sharp), 10(Soft), 20msec(±30%) 選択 (4ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ)
	(RELEASE_TIME)	50,100,200(Sharp),400(Soft),800msec(±30%)選択 (5ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ)
6) 「MAS」ボリューム	(MAS_LEVEL)	∞~+10dB、レベル連続可変 (40ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ･ｱｯﾃﾈｰﾀ仕様)
	(TRIM)	0.1~0.9dB微調機能付き(-20~+10dBﾎﾟｼﾞｼｮﾝでのみ動作)
7) EXT_MONI		5/6ch(AES)入力回線をEXT_MONI回線として運用可
8) H.P._MIX_MONI	(MONI_MODE)	Stereo, L+R(MONO) , L(Only), R(Only)、4ﾊﾟﾀｰﾝのﾍｯﾄﾞﾎｰﾝﾓﾆﾀｰ運用可
9) ＯＳＣ		1.0kHz (±0.1%)(OSC信号ﾀﾞｲﾚｸﾄ出力中ﾐｷｼﾝｸﾞ信号ｶｯﾄ)
10) 省電力運用機能		SUB出力回線、AES入力回線は、未使用時の電源OFF機能付き
11) 機能設定保存	(INIT)	Mixer、Recorder全機能設定を初期化
	(STORE/RECALL)	各運用状態を最大8ﾊﾟﾀｰﾝ、ﾕｰｻﾞｰ側にて保存、再現可

［電源部搭載回路］

12) 電源選択回路		内部バッテリー、外部電源自動選択 (外部電源優先、無停電運用)
	(EXT-DC検出電圧)	+11V以上 (動作保証電圧は+11.5V以上)
13) 内部バッテリー残量表示		４ﾎﾟｼﾞｼｮﾝ (経過時間による補正機能付き、全点燈≒7~3H、3点≒4~2H、 2点≒2~1H、1点≒1~0.2H、1点滅≒0.2H未満)
	(EXT-DC電圧)	1:+11.5V、2:+12V、3:+13.5V、4:+15V (外部電源作動中、各点のｲﾝﾃﾞｨｹｰﾀを表示)
14) 内部バッテリー種選択		Ni-MH / ALKALNE (満充電電池、新品電池積載時自動選択、運用時間自動更新)
	(BATT.選択)	Ni-MH / ALKALNE 強制選択
	(運用時間クリア)	バッテリー運用時間を"0H00M"にリセット可
15) バッテリーチャージ		Ni-MH バッテリーへのチャージ機能搭載
	(動作条件)	1:BATT.選択 (Ni-MH) 2:EXT-DC運用 (Input_voltage=+13.5V以上) 3:BATT.運用時間 (Work_time=1.0H以上) (ﾊﾟﾜｰｽｲｯﾁOFF時、ﾁｬｰｼﾞは継続、完了後は電源自動遮断)

5. 電 源

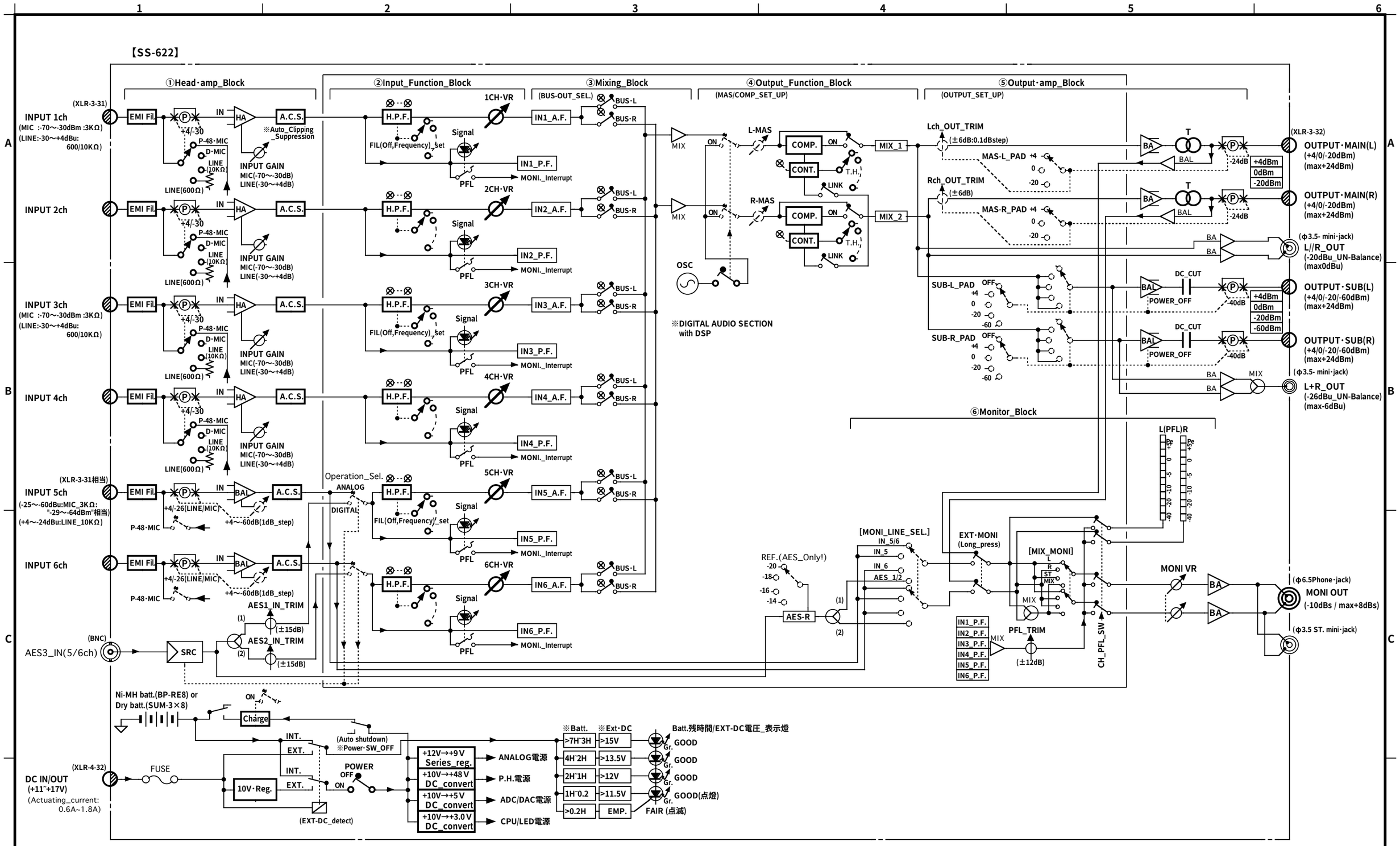
1) 内部電源	(内蔵電池)	専用ﾊﾞｯﾃﾘｰﾊﾟｯｸ(BP-RE8)搭載可 (動作範囲:≒11V~7.6V)
		単3型アルカリ乾電池×8本　(動作範囲:≒12V~7.3V)
2) 外部電源入力		+11V~+17V (XLR-4-32、4pin:+12V、1pin:0V接続)
	(定常消費電流)	≒0.3A
		≒1.2A (ﾆｯｹﾙ水素電池ﾁｬｰｼﾞ中)
	(最大消費電流)	≒0.6A (最大負荷、最大出力時)
		≒1.8A (ﾆｯｹﾙ水素電池ﾁｬｰｼﾞ中)
3) 電池連続使用時間		≒6.0H (ﾆｯｹﾙ水素電池ﾌﾙﾁｬｰｼﾞ、室温20℃に於て)
		≒5.0H (ｱﾙｶﾘ乾電池、室温20℃に於て)
4) BATT.チャージ	(推奨BATT.)	BP-RE8 (Ni-MHﾊﾞｯﾃﾘｰﾊﾟｯｸ、ｼｸﾞﾏｼｽﾃﾑ社製)
	(充電用電源)	EXT-DC_IN電源を流用
		※ﾆｯｹﾙ水素電池を本体実装のまま充電を行なうには、+13.5V~+15V 出力、約2A供給可能な外部電源を用意下さい。
	(充電時間)	≒3H (通常運用時、2Hにて≒80%のﾁｬｰｼﾞ完了、室温20℃にて)
		(ﾁｬｰｼﾞｲﾝﾃﾞｨｹｰﾀ、ﾁｬｰｼﾞﾊﾞｯﾃﾘｰ電圧表示機能付き)

＜外形＞

1. 本体 (SS-622)

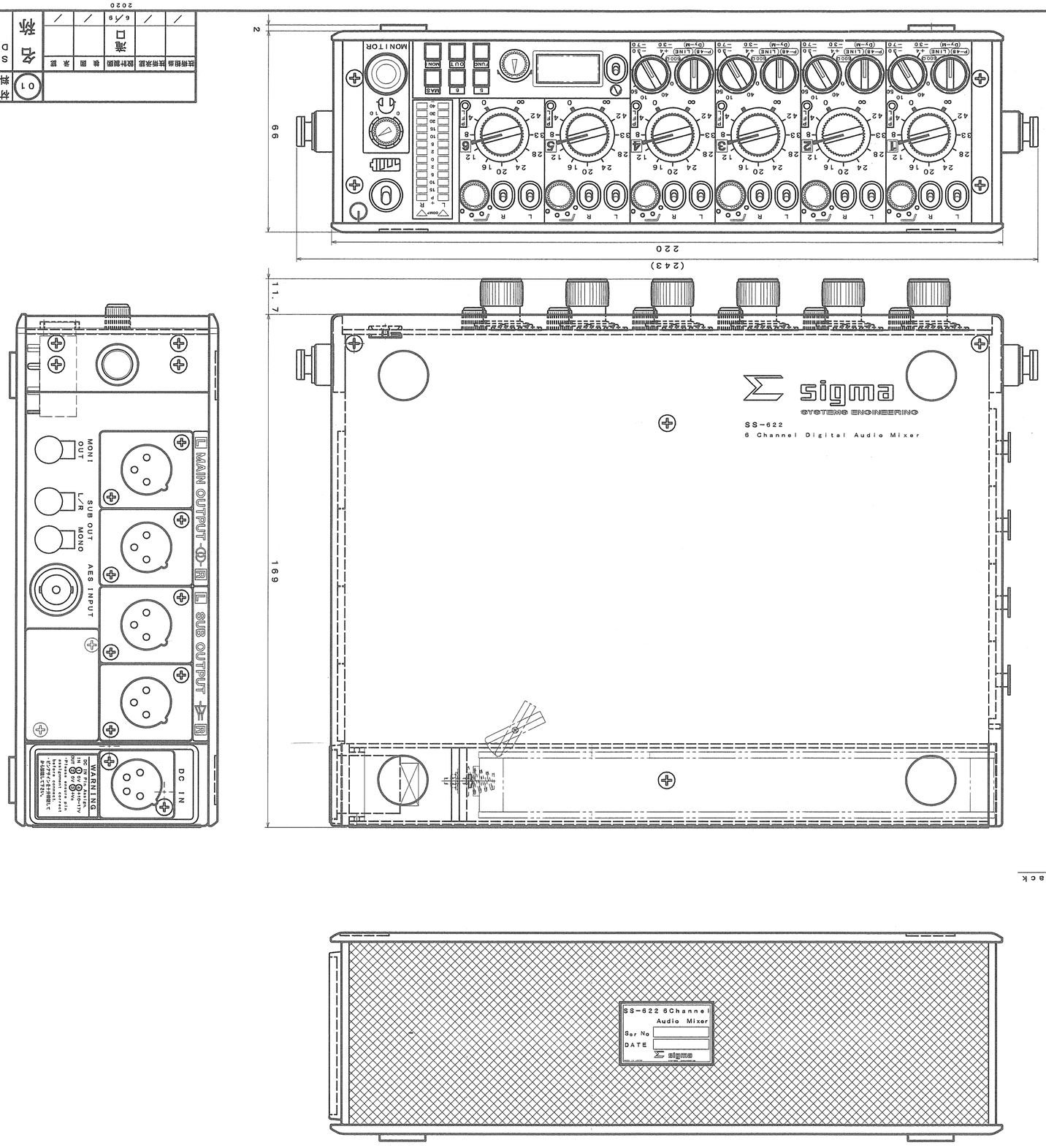
1) サ イ ズ	W 220(243)mm x D 169(181)mm x H 66(68)mm
2) 重　量	≒1.8Kg (ﾊﾞｯﾃﾘｰｹｰｽ含まず)
	≒2.2Kg (ﾊﾞｯﾃﾘｰ込み)

注）当仕様は、今後、改善の為、予告なく仕様変更が行なわれる場合が有ります。
シグマシステムエンジニアリング　設計課　作製



備考	版数	記事	年月日	改訂者	工番	–				機器NO	SS-622_	修正日	2021 年 12 月 14 日
	A				技術担当	承認	設計製図	検図	変更	回路NO		関連図番	4S - A1 - 0616
							田中			名称	6in_2mix_4out_AUDIO･MIXER Systematic chart	図番	3S - M1 - 1189
					/	/	2020 9/7	/	/				

sigma SYSTEM ENGINEERING



材料名称		表面処理	熱処理	検査	仕上	数量	材質

材料	寸法	数量	検査	表面	熱処理	表面処理	材料名称
01							

名称	SS-622 6Channel DIGITAL AUDIO MIXER (仮称) OUT SIDE VIEW
通口	6/A9 / / /
関連図番	S-L3-2670
図番	2S-K1-2773
参照	
参考	
備考	

三角法 ・ 尺度 1/1				
文字／指定ナキモノハ，普通公差トスル．				
版数	記事	年月日	改版者	
A				

sigma SYSTEMS ENGINEERING